



平成24年2月8日

各 位

会 社 名 株式会社デジタルメディアプロフェッショナル
代 表 者 名 代表取締役社長兼CEO 山本 達夫
(コード番号3652、東証マザーズ)
問 合 せ 先 取締役管理部長兼CFO 古川 聖
T E L 0422-60-3480

業績予想の修正および繰延税金資産の取崩しに関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成23年6月23日に公表した業績予想の修正および繰延税金資産の取崩しを行うことについて、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成24年3月期業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,324	423	401	432	188 10
今回修正予想 (B)	1,050	320	310	185	80 46
増 減 額 (B-A)	274	103	91	247	
増 減 率 (%)	20.7	24.3	22.7	57.2	
(ご参考) 前期実績 (平成23年3月期)	1,013	315	314	491	250.26

2. 修正の理由

売上高は、IPコアライセンス事業におけるランニングロイヤリティ収入は堅調に推移しておりますが、国内のコンシューマーメーカーを取り巻く厳しい環境の下、顧客のIP採用スケジュールの遅延等により新規IPの受注が期初計画を下回る見込みであること、およびLSI製品事業における製品販売が予想を上回るリユース（部品の再利用）の影響により減少したこと等により期初に見込んだ売上確保が難しい状況にあり、前回予想を下回る見込みとなりました。

営業利益および経常利益につきましても上記売上高の減少により、前回予想を下回る見込みであります。

当期純利益につきましては、上記に加え、繰延税金資産の取崩しを行うことにより前回予想を修正いたします。

3. 繰延税金資産の取崩し

今回の修正を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、当第3四半期会計期間において繰延税金資産の見直しを行い、110百万円を法人税等調整額に計上することにいたしました。なお、上記の今回修正予想の項の当期純利益には、これを含めております。

上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上